

平成28年度全国学力・学習状況調査の宇部市の結果について

1 調査概要

(1) 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査期日 平成28年4月19日(火)

(3) 学校数及び対象学年(人数)

① 市立小学校：24校 対象学年：第6学年(1,430名)

② 市立中学校：12校 対象学年：第3学年(1,340名)

(4) 調査内容

① 教科に関する調査(国語、算数・数学)

ア 問題A：主として「知識」に関する問題

イ 問題B：主として「活用」に関する問題

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

ア 児童生徒に対する調査 【小学校：85項目 中学校：85項目】

イ 学校に対する調査 【小学校：116項目 中学校：114項目】

2 調査結果

(1) 教科に関する結果

① 全体の結果

- 小学校の結果は、算数Bで全国平均正答率を上回ったが、国語A、国語B、算数Aでは全国平均正答率を下回っている。
- 中学校の結果は、数学A、数学Bで全国平均正答率を上回ったが、国語A、国語Bでは全国平均正答率を下回っている。

小学校	平均正答率	国語A	国語B	算数A	算数B
H28	宇部市	72.1	56.6	77.5	47.7
	全国	72.9	57.8	77.6	47.2
中学校	平均正答率	国語A	国語B	数学A	数学B
H28	宇部市	75.2	65.7	64.4	45.0
	全国	75.6	66.5	62.2	44.1

②教科ごとの結果

【小学校国語】

- 国語A「知識」に関する問題
 - ・ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」領域で、全国平均正答率を上回ったが、「言語事項」領域が全国平均正答率を下回っており、課題が見られる。
- 国語B「活用」に関する問題
 - ・ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域で、いずれも全国平均正答率を下回っている。特に「読むこと」領域に課題が見られる。

【小学校算数】

- 算数A「知識」に関する問題
 - ・ 「式と計算」領域では全国平均正答率を上回ったが、「量と測定」「図形」「数量関係」領域では全国平均を下回っている。特に「数量関係」領域に課題が見られる。
- 算数B「活用」に関する問題
 - ・ 「量と測定」「図形」領域では全国平均正答率を上回り成果が出ているが、算数Aと同様に「数量関係」領域に課題が見られる。

【中学校国語】

- 国語A「知識」に関する問題
 - ・ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」領域では全国平均正答率を上回り改善傾向が見られるが、「読むこと」「言語事項」領域では全国平均正答率を下回っており課題が見られる。
- 国語B「活用」に関する問題
 - ・ 「書くこと」「読むこと」の2領域での調査だったが、両方とも全国平均正答率を下回っている。特に「書くこと」領域に課題が見られる。

【中学校数学】

- 数学A「知識」に関する問題
 - ・ 全ての領域で全国平均正答率を上回っており、「関数」「資料の活用」領域では成果が出ている。
- 数学B「活用」に関する問題
 - ・ 全ての領域で全国平均正答率を上回っており、数学Aと同様に、「関数」「資料の活用」領域では改善傾向が見られるが、「図形」領域に課題が見られる。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する結果

【望ましい状況】

○ 《自己肯定感》

自分にはよいところがあると思う子どもの割合は、全国と比べて高い。また、人の役に立つ人間になりたいという希望をもつ子どもの割合も、全国と比べて高い。

○ 《規範意識》

学校の規則を守っていると思う子どもの割合が全国と比べて高く、学校生活に規律と落ち着きが見られる。

○ 《授業》

自分たちで課題を立てて解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動などをよく行ったと思う子どもの割合は、全国と比べて高い。

○ 《地域の一員として》

人の気持ちが分かる、人が困っているときは進んで助けるという子どもの割合は、全国と比べて高い。

【課題とみられる状況】

○ 《家庭学習》

家庭での学習時間が平日1日あたり1時間以上の子どもの割合は、小学校では58.4%、中学校では64.2%となっており、小中学校とも全国に比べて低い。

○ 《生活習慣》

テレビゲームをする時間が、平日1日2時間以上の子どもの割合は、小学校では28.1%、中学校では32.5%となっており、家庭学習に影響している。

中学生の45.8%が携帯電話やスマートフォンで平日1日あたり1時間以上通話やメール、インターネットをしている。

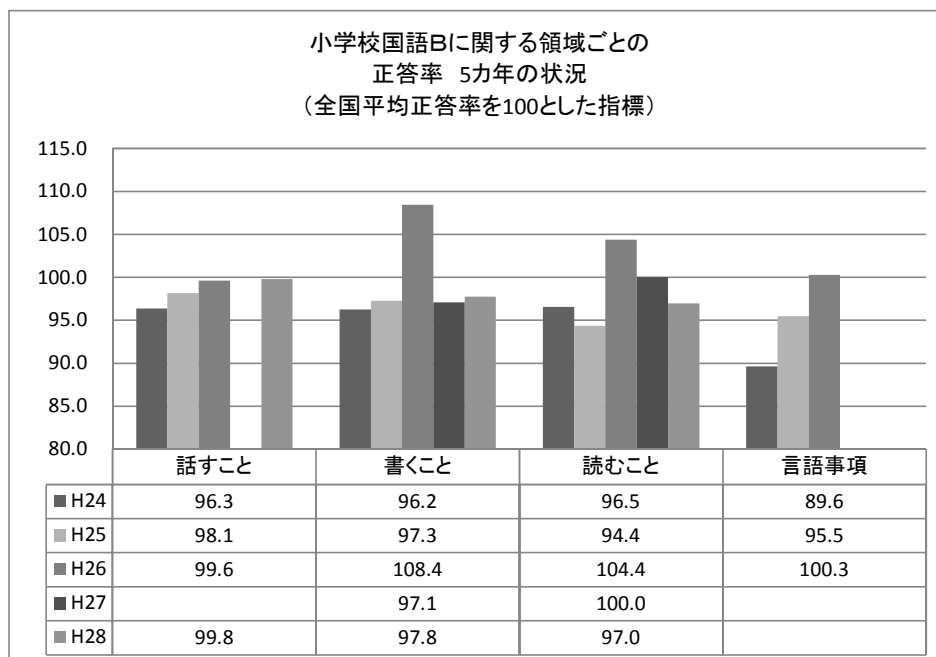
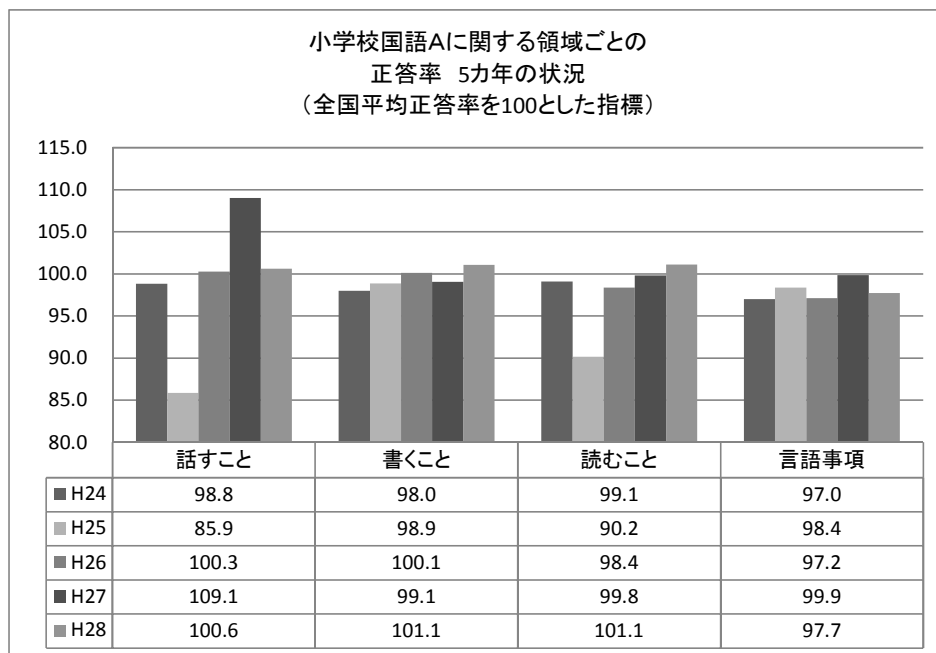
○ 《学習状況》

分からないことをそのままにしていると回答した子どもが、小学校で3.8%、中学校で7.5%いる。

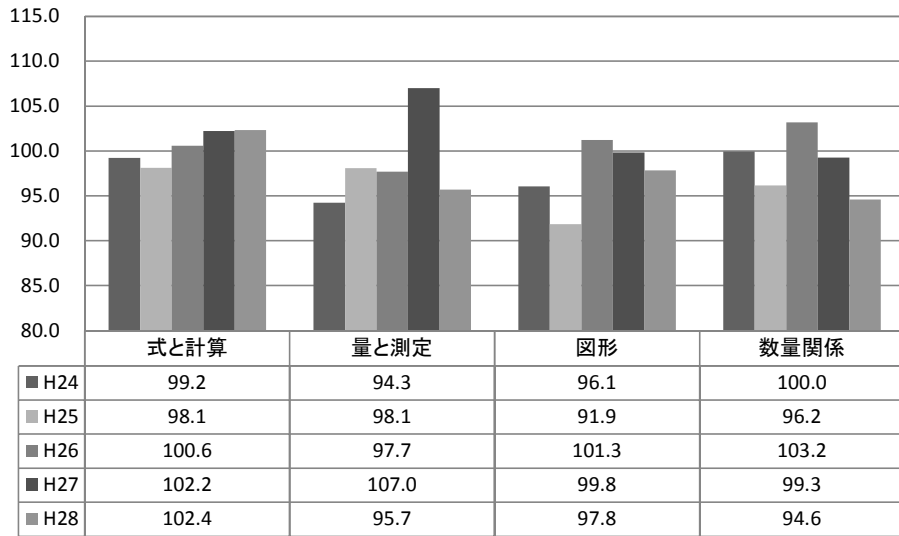
(3)結果資料

①各年度の全国平均正答率を100とした宇部市の平均正答率指標

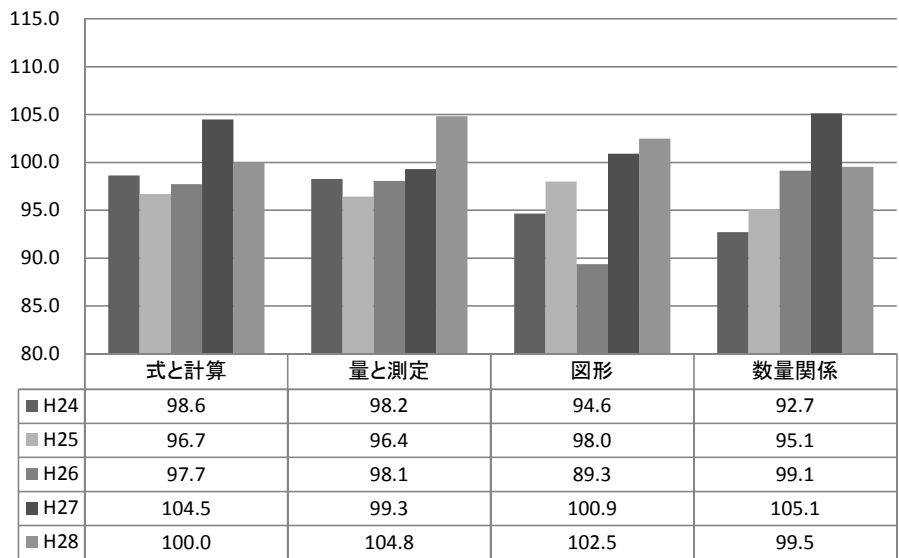
【小学校】



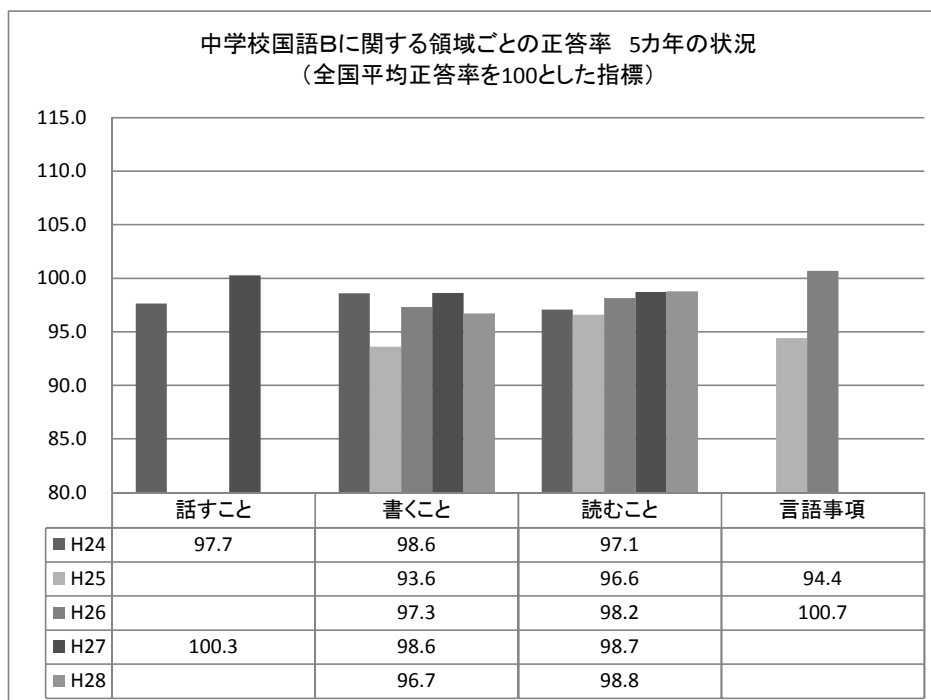
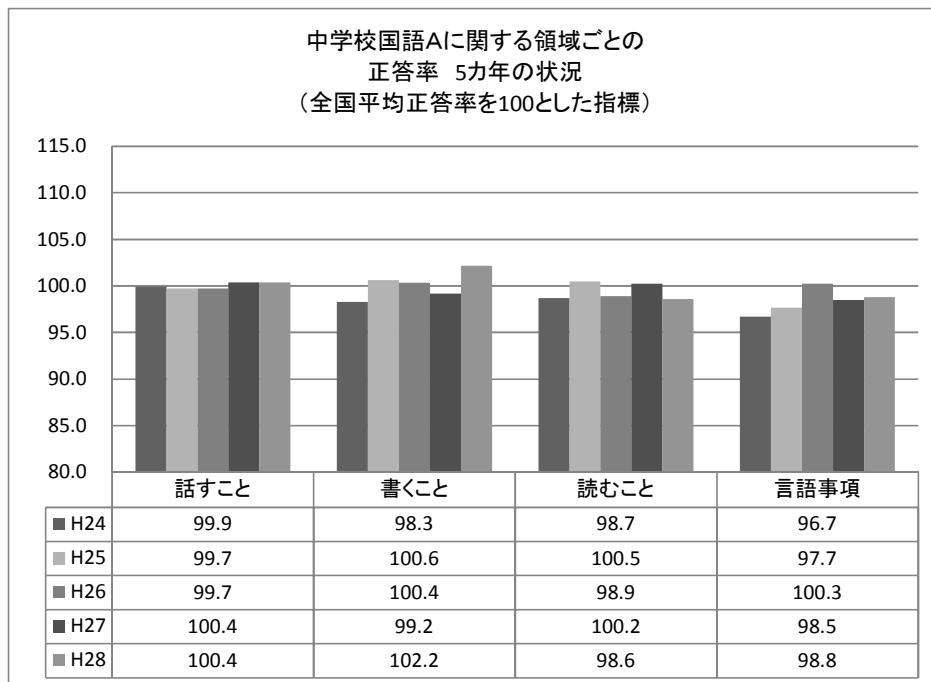
小学校算数Aに関する領域ごとの
正答率 5カ年の状況
(全国平均正答率を100とした指標)



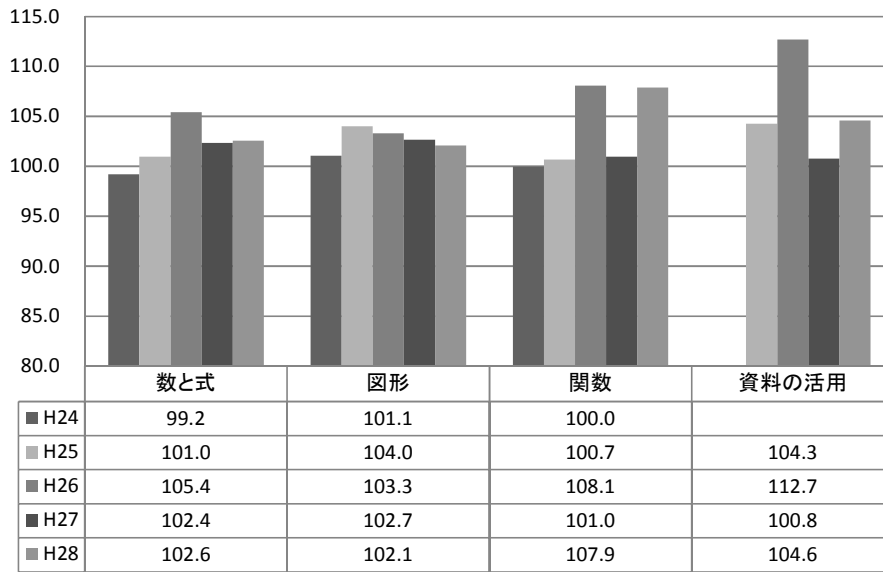
小学校算数Bに関する領域ごとの正答率 5カ年の状況
(全国平均正答率を100とした指標)



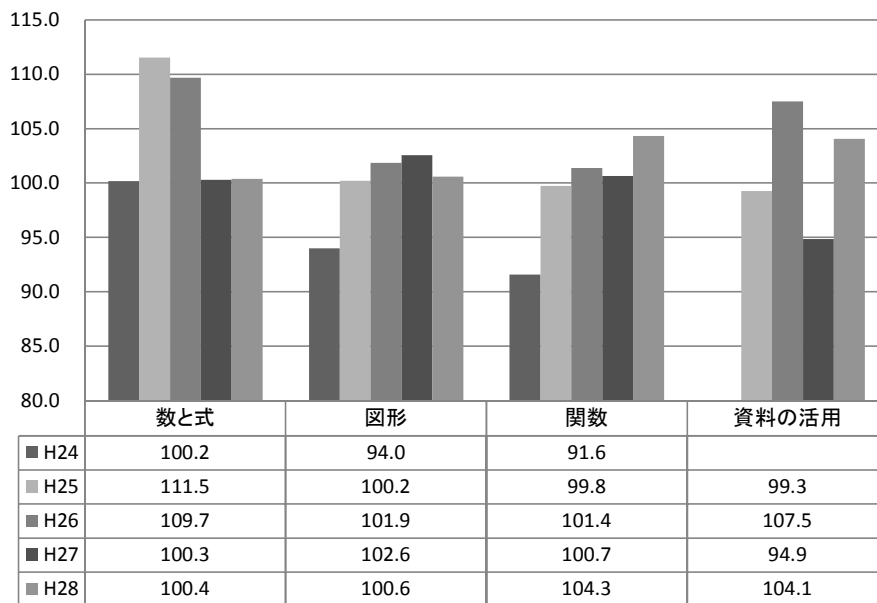
【中学校】



中学校数学Aに関する領域ごとの正答率 5カ年の状況
(全国平均正答率を100とした指標)



中学校数学Bに関する領域ごとの正答率 5カ年の状況
(全国平均正答率を100とした指標)



②平成28年度全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙結果資料

	質問No.	質問とその回答		宇部市%	全国%	全国との差	
国語	61	国語の勉強は好き	小学校	21.8	23.7	-1.9	
			中学校	19.9	23.5	-3.6	▼
	63	国語の授業の内容はよくわかる	小学校	41.3	36.3	5.0	○
			中学校	23.5	26.2	-2.7	
	66	目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	小学校	26.7	25.1	1.6	
			中学校	21.2	19.5	1.7	
	57	感想文や説明文を書くのは難しい	小学校	39.4	34.1	5.3	▼
			中学校	42.8	36.2	6.6	▼
	58	考えを説明したり、文章に書いたりすることは難しい	小学校	27.5	23.9	3.6	▼
			中学校	32.8	30.3	2.5	
算数・数学	71	算数・数学の勉強は好き	小学校	39.0	38.7	0.3	
			中学校	33.9	29.3	4.6	○
	73	算数・数学の授業の内容はよくわかる	小学校	51.9	46.7	5.2	○
			中学校	36.0	31.7	4.3	○
	74	新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたい	小学校	52.4	50.7	1.7	
			中学校	75.3	74.4	0.9	
	78	問題を解くとき、簡単に解く方法がないか考える	小学校	52.4	47.8	4.6	○
			中学校	38.0	35.5	2.5	
	79	公式やきまりのわけを理解するようにしている	小学校	47.9	45.5	2.4	
			中学校	33.1	32.2	0.9	
家庭生活	1	朝食を毎日食べる	小学校	85.2	87.3	-2.1	
			中学校	84.4	83.3	1.1	
	2	毎日同時刻に寝る	小学校	36.2	38.2	-2.0	
			中学校	29.2	30.8	-1.6	
	14	平日の家庭学習時間 1時間以上	小学校	58.4	62.5	-4.1	▼
			中学校	64.2	67.9	-3.7	▼
	15	休日の家庭学習時間 小1時間以上 中2時間以上	小学校	53.5	57.0	-3.5	▼
			中学校	32.5	40.1	-7.6	▼
	17	平日の読書時間1時間以上	小学校	13.5	16.7	-3.2	▼
			中学校	13.5	13.6	-0.1	
	11	平日のテレビ3時間以上	小学校	33.6	32.8	0.8	
			中学校	24.7	24.1	0.6	
	12	平日のゲーム2時間以上	小学校	28.1	29.7	-1.6	
			中学校	32.5	34.9	-2.4	
13	平日の携帯メール1時間以上	小学校	16.3	18.5	-2.2		
		中学校	45.8	47.8	-2.0		

	質問No.	質問とその回答		宇部市%	全国%	全国との差	
学校生活	6	自分には良いところがある	小学校	39.4	36.2	3.2	○
			中学校	29.4	27.4	2.0	
	9	将来の夢がある	小学校	69.7	68.6	1.1	
			中学校	46.4	45.1	1.3	
	26	学校は楽しい	小学校	58.9	55.2	3.7	○
			中学校	52.5	48.4	4.1	○
	39	学校の規則を守っている	小学校	54.3	42.9	11.4	○
			中学校	66.7	61.6	5.1	○
	41	人が困っているときは進んで助ける	小学校	41.0	37.0	4.0	○
			中学校	38.1	34.1	4.0	○
	43	人の役に立つ人間になりたい	小学校	77.6	71.2	6.4	○
			中学校	75.2	69.3	5.9	○
	7	友達の前で自分の考えや意見を 発表することは得意	小学校	21.7	21.2	0.5	
			中学校	18.7	17.6	1.1	
	19	家の人と学校での出来事について 話をする	小学校	55.2	52.4	2.8	
			中学校	49.4	44.2	5.2	○
	53	授業では常にめあてが示されている	小学校	71.5	56.9	14.6	○
			中学校	71.7	47.6	24.1	○
54	授業では振り返りの時間が常にある	小学校	49.4	39.9	9.5	○	
		中学校	29.9	23.3	6.6	○	
50	授業では自分たちで課題を立てて、解決に向けて情報を集め、 話し合いながら整理して発表するなどの学習活動に取り組んでいる	小学校	34.3	29.4	4.9	○	
		中学校	30.3	22.3	8.0	○	

※各数値は、以下の回答のうち、「1 そう思う」を選択している割合

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 あまり思わない 4 思わない

※○：好ましい状況（全国平均より3ポイント差以上）

※▼：課題のある状況（全国平均より3ポイント差以下）